

国

見

の

た

か

ら

も

の



国見町、それはみちのくの古跡のほとり

あつかし山の美しい山なみを背景に

あぶくま川の清い流れにうるおう景勝の地。

その豊かな自然と深い伝統が織りなすものを

愛情と誇りをもって

「国見のたからもの」と称します。

米

日本の食の基本。おいしい「ごはん」食べてますか。

国見の土、水、太陽……。自然の恩恵と農家の愛情、知恵が育むお米たち。
精米された一粒ひとつぶは、白いメノウのよう……。
さあ、おいしいごはん、召し上がれ。





桃

夏から秋まで、多彩な品ぞろえ。高級「水菓子」です。

かつて養蚕が盛んだった伊達地方。モモへの大転換が図られたのは昭和40年代後半。今では全国9位、県内3位の出荷量を誇ります。果肉は固めですが、たっぷりの甘さと香りが特徴です。





あんぽ柿

江戸時代の知恵が今に。品の良い甘さは「上生菓子」

あんぽ柿の語源は、皮をむいて天日に干した江戸時代の「天干し柿^{あまほ}」
とも言われています。渋柿が、甘い柿へ変わる不思議。とろりとした
ゼリーのような食感、上品な甘さは上生菓子そのものです。

平成22年2月、福島県ブランド認証産品の第1号に選ばれました。





すももも

甘酸っぱい初夏の味…。味のバリエーション

明治時代に生産が始まったすもも。薄黄色や紅色の実に
ギュッと詰まった甘酸っぱさは、初夏の味…。

9月に収穫される甘い「秋姫」は、生産量が少なく、
貴重な品種です。



さくらんぼ

国見の“旬”は桜桃「さくらんぼ」から始まります。

春。国見の厳しい冬を越した果樹たちは、一斉に花を咲かせます。
生命の謳歌の後、一番に実を付けるのが、さくらんぼです。
佐藤錦、紅秀峰…。さまざまな品種の中から、
お好みのさくらんぼを見つけてください。



梨

みずみずしく、さわやかな味わいが自慢。

爽やかな甘さとさくつと軽やかな食感が特徴。
初秋から出荷される梨は秋の定番フルーツです。



洋梨

気品あるクリーミーな果肉の食感が楽しめます。
芳醇な香りと、とろけるような食感。
グラマラスな容姿から醸し出される豊かで上品な甘味を
お楽しみください。



りんご

盆地特有の気候が、赤く、甘く育てます。

ジューシーで優しい果肉、蜜の多さが特徴のりんごは
モモの栽培よりも歴史があります。
清楚な白い花が、やがて糖度の高い真っ赤なりんごへ
変わります。おいしさは、自然の技と農家の技の結晶です。





加工品

地の材を生かし

優れた職人が丹誠込めて

つくる珠玉の逸品。

国見町の自慢の地産です。

そば味噌煮

中骨まで柔らかく。

かつては魚屋。味噌と砂糖だけの絶妙な味付けは店主の技。柔らかく煮込み、中骨まで食べられます。
佐久間商店 国見町大字藤田字町尻二丁目 ☎ 024(585)2153

豆腐

豆乳の濃さが違います。

(豆腐) 創業100年の歴史が生んだ豆乳濃度の高いコクのあるお豆腐です。

(油揚) 独自の「石組み釜」で低温でじっくり手揚げしています。

樋口豆腐店 国見町大字藤田字堤下16-6

☎ 024 (585) 2033

「水」にもこだわりました。

大豆は北海道産。水にもこだわった製法で

「納豆好きの納豆」として愛されてきました。

樋口食品 国見町大字藤田字堤下16

☎ 024 (585) 2034

納豆

国見バーガー

さばの味噌煮とパンは意外に合うんです。

商工会の青年たちの「町のグルメを作っちゃおう」から始まった国見バーガー。さばの味噌煮とパン。予想外のおいしさです。

国見町商工会 国見町大字藤田字南20

☎ 024 (585) 2280



ピーチワイン monmo



デザートなワイン。

「完熟あかつき桃」を使用したピーチワイン。フルーティな甘いワインです。

国見町ふるさと工房 国見町大字山崎字太子堂 17-1
090 (1932) 2251

桃の恵み

まるごとジュースにしました。

モモの果汁100%ながら、さらりと飲みやすいジュースです。

伊達みらい農業協同組合

伊達市保原町字7丁目33-3

☎ 024(575)0100

淑女のあなたに。

初代店主が考案したブランデーケーキ。

当たり前のことを当たり前に続ける。2代目も伝統の味を引き継いでいます。

佐久間パン店 国見町大字藤田字町尻二丁目 ☎ 024(585)2422

ブランデーケーキ

あつかし
阿津賀志羊羹

これが「羊羹」です。

北海道産のこだわり小豆と白双糖（白ザラ）だけを使用した自慢の自家製餡。「本練」「小倉」「栗」の三種が竹皮で一本一本丁寧に包まれています。

松屋菓子店 国見町大字藤田字南37

☎ 024(585)2063

よし つね こう

義経公

さくま製菓定番の一品

ほっこりと焼き上げられた香り高い皮の中には上品な白餡と香ばしいクルミ。どこかなつかしい味わいです。

📞 さくま製菓 国見町大字森山字辻南1-3
024 (585) 2048

甘い香りがお出迎え。

店名の由来は「自分らしく(La4区)おいしいお菓子を作りたい」との思いから。細やかな作業と創作力あふれるお菓子たちが華やかに出迎えます。

📞 La4区(ラヨンク)国見町大字藤田字北63-1、1-B
024 (563) 1972

ショートケーキ



くにみの賑わい



桜まつり

【開催日】4月初旬から／観月台公園
約100本のソメイヨシノが華やかに咲き誇ります。
夜には桜並木がライトアップされて鮮やかに照らされ、
春の雰囲気演出します。



国見町では四季折々に様々な催しが行われています。
その魅力と見どころを紹介します。

農業市

【開催日】5月5日／観月台公園
町の中心、観月台公園の周囲約400mの湖沼の回りで、植木、
盆栽、青果物、苗木、農家の生活資材等が数多く販売されます。
近隣市町からの多くの人出で終日賑わいます。



義経まつり

奥州合戦 国見町

【開催日】9月23日（くにみの日）／藤田商店街ほか
奥州藤原氏と源頼朝率いる鎌倉軍が戦った奥州合戦を再現したまつりです。
「義経まつり武者行列」は足軽甲冑隊、さらに静御前、弁慶、義経などが続きます。

夏 まつり 国見

【開催日】8月上旬の土曜日／観月台公園
盆踊り大会をはじめYOSAKOI、花火大会ほか、
楽しい催しがいっぱいです。



鹿 島神社 例大祭

【開催日】10月第4金曜日、土曜日／藤田商店街ほか
2日間にわたって行われる町の代表的な秋祭り、
町中が祭一色にわきかえります。
露店がひしめく中を神輿や山車が練り歩き、大勢の
人で賑わいます。

あ つかし山 ビッグツリー

【開催日】11月23日～1月7日／阿津賀志山ほか
11月下旬から年始にかけて標高289mの阿津賀志山をツリーに見立てて
長さ100mにおよぶ10本のケーブルを張り巡らせ灯りを灯します。
12月23日には点灯とともに夜空に花火が打ち上げられます。





福島県国見町

〒969-1792 伊達郡国見町大字藤田字一丁田二 2-1

tel.024-585-2111 fax.024-585-2181

<http://www.town.kunimi.fukushima.jp>